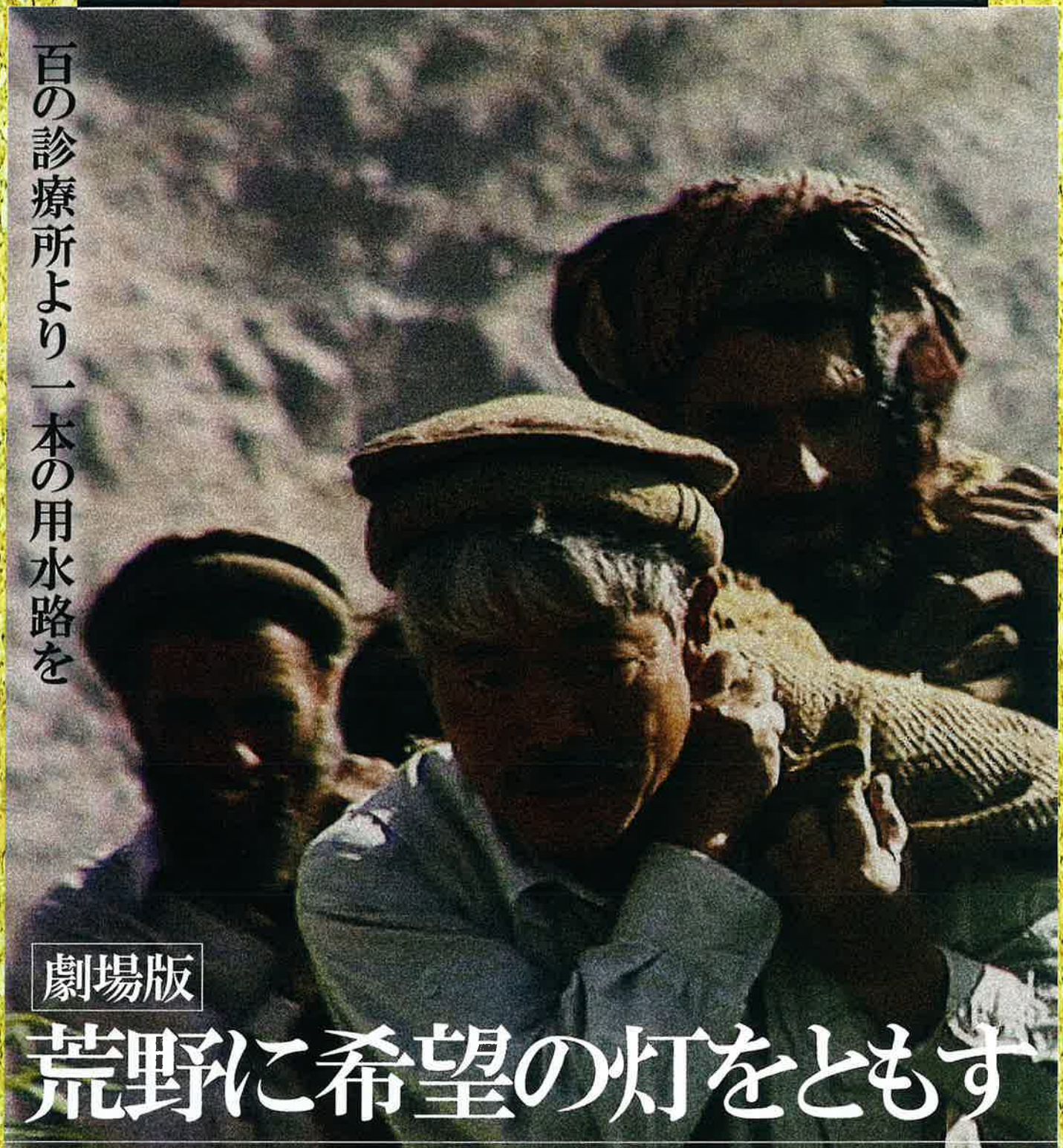
第10回つくば名画鑑賞会



百の診療所より一本の用水路を

劇場版

荒野に希望の灯をともす

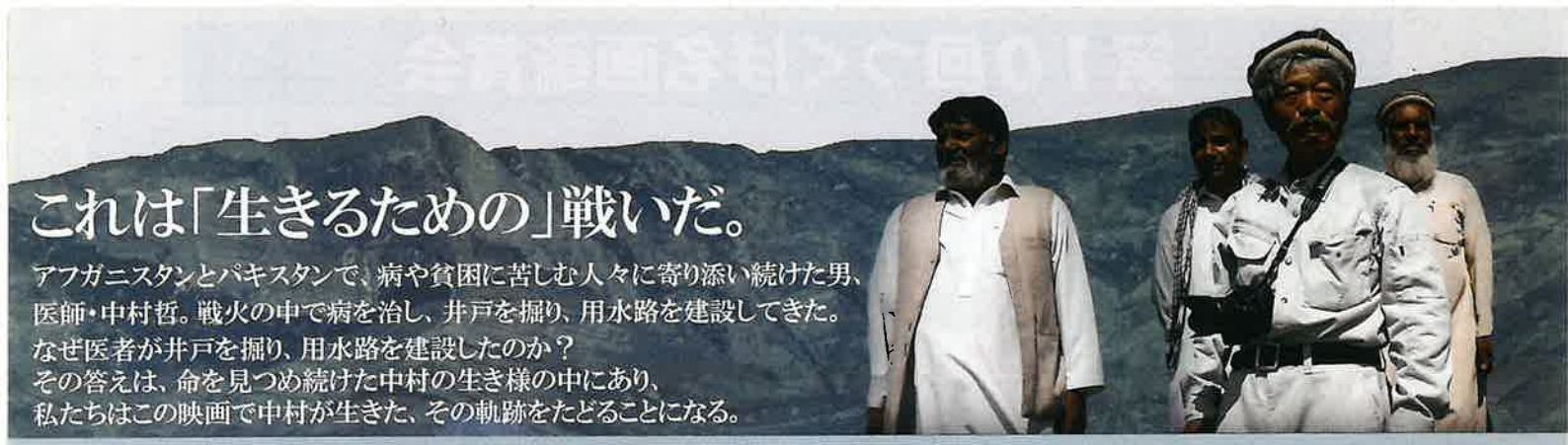
朗読 石橋蓮司／語り 中里雅子
取材 柿木喜久男／大月啓介／アミン・ウラー・ベーグ
CG 平野雄一／音効 渡辺真衣／大島亮／演奏 中村幸
編集 櫻木まゆみ／撮影・監督 谷津賢二／構成・制作 上田未生
※ 文化庁文化芸術振興費補助金／独立行政法人 日本芸術文化振興会
企画 ペシャワール会／製作 日本電波ニュース社2022年/日本/カラー/90分

20年以上に渡り撮影した映像素材から 医師 中村哲の生き様を追うドキュメンタリーの完全版！

2023年2月2日（木） つくばカピオ・ホール （つくば市竹園 1−10−1）

開演時間／①午前10：30～ ②午後2：00～ ③午後7：00～ （上映時間90分）

●主　催・問合せ●茨城映画センター（TEL：029-226-3156） 詳細は裏面をご覧下さい。



これは「生きるための」戦いだ。

アフガニスタンとパキスタンで、病や貧困に苦しむ人々に寄り添い続けた男、
医師・中村哲。戦火の中で病を治し、井戸を掘り、用水路を建設してきた。
なぜ医者が井戸を掘り、用水路を建設したのか？
その答えは、命を見つめ続けた中村の生き様の中にあり、
私たちはこの映画で中村が生きた、その軌跡をたどることになる。

「彼らは殺すために空を飛び、
我々は生きるために地面を掘る。」 ―中村哲

中村の誠実な人柄が信頼され、医療支援が順調に進んでいた2000年。思いもよらぬ事態に直面し、中村の運命は大きく変わる。
それが“大干ばつ”だ。渇きと飢えで人々は命を落とし、農業は壊滅、医療で人々を支えるのは限界だった。
その時、中村は誰も想像しなかった決断をする。用水路の建設だ。
大河クナールから水を引き、乾いた大地を甦らせるというのだ。しかし、医師にそんな大工事などできるのか？
戦火の中で、無謀とも言われた挑戦が始まった―。

「ここには、天の恵みの実感、誰もが共有できる希望、
そして飾りのないむきだしの生死がある。」 ―中村哲

専門家がいないまま始まった前代未聞の大工事は、苦難の連続だった。数々の技術トラブル、アフガン空爆、息子の死・・・
中村はそれらの困難を一つ一つ乗り越え、7年の歳月をかけ用水路は完成。
用水路が運ぶ水で、荒野は広大な緑の大地へと変貌し、いま65万人の命が支えられている。そして―。

2019年12月。さらなる用水路建設に邁進する最中、中村は何者かの凶弾で命を奪われた。
その報にアフガニスタンは悲しみに沈み、ニューヨークタイムズ、BBCなどが悲報を世界に伝えた。
あれから2年半。日本ではその生き方が中学や高校の教科書で取り上げられ、
母校の九州大学はその思索と実践を研究し始めた。
中村の生き様は静かに語り継がれ、輝きを増しながら人々を励まし続けるだろう。
そして用水路はこれからもアフガン人の命を支え続けていくだろう。

戦火のアフガニスタンで21年間継続的に記録した
映像から、これまでテレビで伝えてきた内容に
未公開映像と現地最新映像を加え劇場版としてリメイク。
混沌とする時代のなかで、より輝きを増す
中村哲の生きざまを追ったドキュメンタリー！

チラシ持参で一般当日券 1,200 円に割引

前売券 1,100円　発売日：12月23日～予定（当日券／一般：1,400 円、障がい者：1,100 円、高校生以下：800 円）
※「茨城映画センター共通前売券」、「はばたき友の会招待券」をご利用いただけます。

※当日券の販売につきましては、空席分のみ販売いたします。

前売券販売所 つくばカピオ（851-2886）、ノバホール（852-5881）、デジタルチケット、茨城映画センター

PassMarket

【前売券予約電話番号】 茨城映画センター内：090-2641-3156（土・日・祝日を除く 午前10：00～午後5：00）

●上映協力● シネ・フォーラムつちうら（090-3537-2632 福田）／全日本年金者組合つくば支部

※1. 新型コロナウィルス感染防止のため、定員制限がかかる場合がございます。予めご了承ください。
※2. マスクの着用にご協力をお願いいたします。マスクをお持ちでない方は、実費にてご用意させていただきます。
※3. 入場の際は、検温と手の消毒にご協力頂きますようお願いいたします。 ※4. 来場者の名簿作成にご協力をお願いいたします。

※デジタルチケットは右記のQRコードより購入できます。